

令和元年度(2019年度) 焼却施設の維持管理に関する記録

クリーンセンターまにわ

1 処分した一般廃棄物の各月ごとの種類及び数量

種類		可燃ごみ(家庭系一般廃棄物及び事業系一般廃棄物、不燃ごみ破碎処理残渣)													
区分	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計	
1号炉	焼却量	t	68.7	84.2	212.6	257.6	70.3	68.4	236.2	109.1	245.0	124.8	286.3	92.9	1,856.0
2号炉	焼却量	t	300.7	315.9	156.8	121.0	312.3	276.5	125.5	254.7	158.2	291.9	-	304.6	2,618.0
合計焼却量		t	369.3	400.1	369.4	378.7	382.7	344.9	361.7	363.8	403.2	416.6	286.3	397.4	4,474.0

2 燃焼室中の燃焼ガスの温度、集塵機に流入する燃焼ガスの温度、煙突から排出される排ガス中の一酸化炭素の濃度

区分	単位	管理基準値	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値	
燃焼室中燃焼ガス温度*1	1号炉	°C	800°C以上	912	913	912	916	923	928	913	915	927	921	899	896	914.6
	2号炉	°C	800°C以上	911	914	917	920	933	931	928	924	931	925	-	896	920.9
集塵機流入燃焼ガス温度*2	1号炉	°C	200°C以下	169	169	169	169	169	169	169	169	169	169	169	169	169.0
	2号炉	°C	200°C以下	169	169	169	169	169	169	169	169	169	169	-	169	169.0
排ガス中一酸化炭素濃度*3	1号炉	ppm	30ppm以下	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	2	2	1.1
	2号炉	ppm	30ppm以下	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	-	3	1.3
備考		測定結果数値は毎日の連続測定、記録による全ての日平均値の月平均値														

測定位置：\*1燃焼室出口 \*2集塵機入口 \*3集塵機出口 別紙「クリーンセンターまにわ焼却施設維持管理状況測定場所」参照のこと

【用語解説】

ppm(パー・ツ・パー・ミリオン)は、100万分のいくらかであるかという割合を示す単位。主に濃度を表すために用いられる。「parts per million」の頭文字をとったもので、100万分の1の意。

3 冷却設備及び排ガス処理設備に堆積したばい塵の除去を行った年月日

区分	1号炉	2号炉
冷却設備(ガス冷却室)	令和2年1月24日	令和2年2月7日
排ガス処理設備(集塵機)	令和元年11月25日	令和元年10月21日

4 排ガス中のダイオキシン類の濃度(1回/年以上測定)

区分	法定基準値	管理基準値	単位	1号炉	2号炉
排ガスの採取年月日	/	/	/	令和元年7月25日	令和元年7月26日
結果の得られた年月日	/	/	/	令和元年8月29日	令和元年8月29日
ダイオキシン類濃度	5	0.1	ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	0.000041	0.00073

採取位置：集塵機出口 別紙「クリーンセンターまにわ焼却施設維持管理状況測定場所」参照のこと

【用語解説】

1ng(ナノグラム)…10億分の1グラム

TEQ…ダイオキシン類の量を、最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾパラジオキシン類の毒性等量に換算した量として表した符号

m<sup>3</sup>N(立方メートルノルマル)…気温0°C、気圧が1気圧の状態に換算した気体の体積

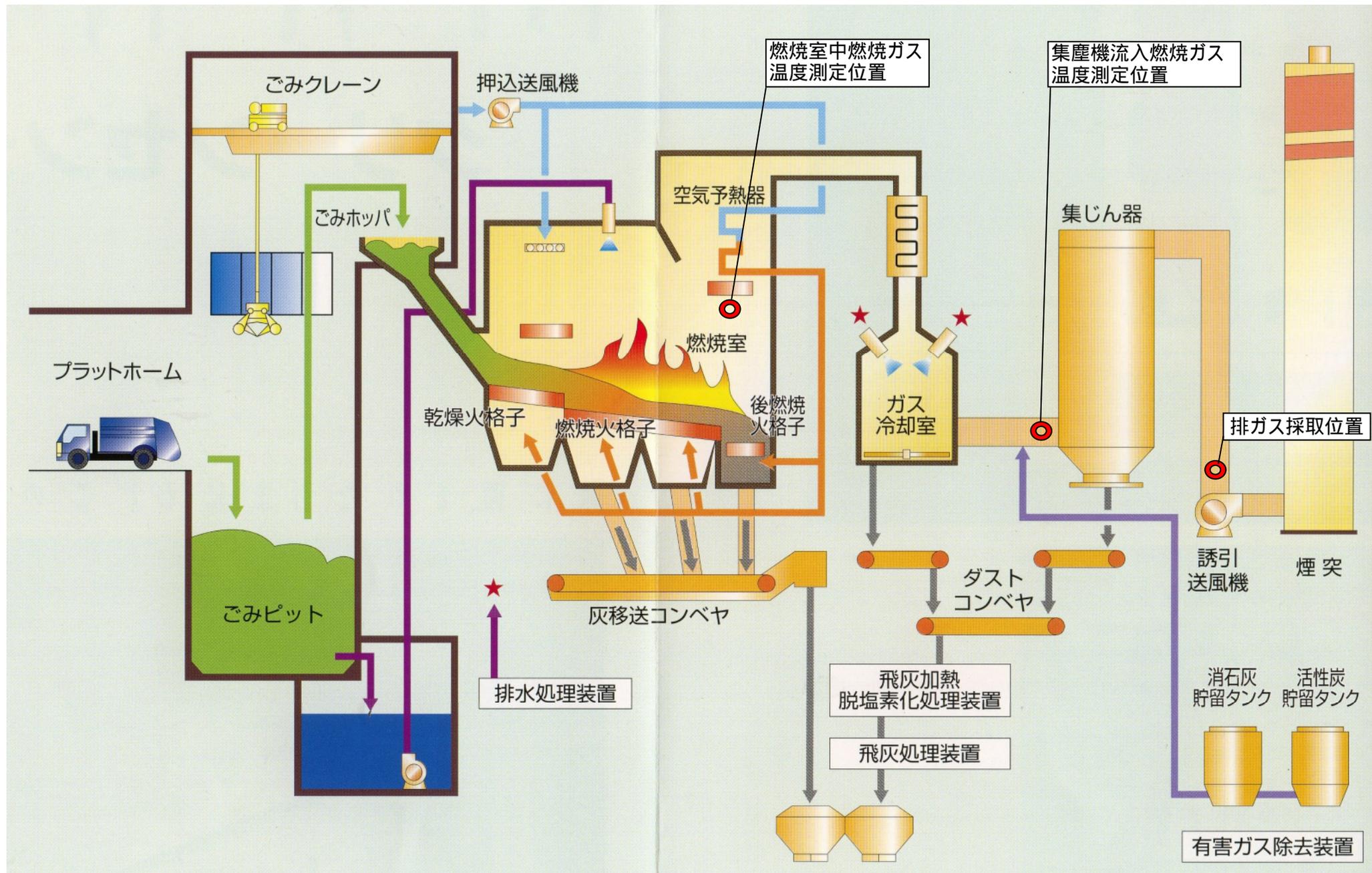
5 ばい煙量又はばい煙濃度(1回/6ヶ月以上測定)

区分	法定基準値	管理基準値	単位	1号炉		2号炉	
				1回目	2回目	1回目	2回目
排ガスの採取年月日	/	/	/	平成31年4月25日	令和元年10月10日	平成31年4月25日	令和元年10月10日
結果の得られた年月日	/	/	/	平成31年4月30日	令和元年10月17日	平成31年4月30日	令和元年10月17日
ばい煙濃度	0.15	0.01	g/m <sup>3</sup> N	0.001	0.001未満	0.001	0.001
硫黄酸化物の量	K値17.5	50※	ppm	0.1未満	0.17	0.1未満	0.1未満
窒素酸化物濃度	-	150	ppm	96	95	84	68
塩化水素濃度	700	100	mg/m <sup>3</sup> N	5.9	0.29	6.5	1.3

採取位置：集塵機出口 別紙「クリーンセンターまにわ焼却施設維持管理状況測定場所」参照のこと

※硫黄酸化物の基準値は、K値規制(地域規制)が総量規制のため、排出ガス温度、排出ガス量及び排出ガス流速により変化するため、管理基準値にはppm(濃度)を用いる。

クリーンセンターまにわ焼却施設維持管理状況測定場所



令和元年度(2019年度) 焼却施設の維持管理に関する記録

真庭北部クリーンセンター

1 処分した一般廃棄物の各月ごとの種類及び数量

種類		可燃ごみ(家庭系一般廃棄物及び事業系一般廃棄物)													
区分	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計	
1号炉	焼却量	t	93.1	134.4	103.5	94.3	154.8	136.9	99.7	81.4	75.8	103.1	112.5	89.0	1,278.5
2号炉	焼却量	t	103.5	111.9	73.2	87.0	110.2	64.6	112.0	116.0	118.8	89.3	38.8	94.0	1,119.3
合計焼却量		t	196.6	246.3	176.7	181.3	265.0	201.5	211.7	197.4	194.6	192.4	151.3	183.0	2,397.8

2 燃焼室中の燃焼ガスの温度、集塵機に流入する燃焼ガスの温度、煙突から排出される排ガス中の一酸化炭素の濃度

区分	単位	管理基準値	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値
燃焼室中燃焼ガス温度*1	1号炉	°C	800°C以上	897	894	891	885	894	900	908	881	900	886	910	895.9
	2号炉	°C		891	895	897	890	891	902	904	895	900	880	893	904
集塵機流入燃焼ガス温度*2	1号炉	°C	200°C以下	181	181	180	180	181	180	181	179	181	180	181	180.4
	2号炉	°C		181	181	181	180	180	180	180	181	181	181	180	181
排ガス中一酸化炭素濃度*3	1号炉	ppm	30ppm以下	6	5	4	1	2	2	1	3	3	4	4	3.2
	2号炉	ppm		3	1	0	0	0	1	0	1	4	4	4	2
備考		測定結果数値は毎日の連続測定、記録による全ての日平均値の月平均値													

測定位置：\*1燃焼室出口 \*2集塵機入口 \*3集塵機出口 別紙「真庭北部クリーンセンター焼却施設維持管理状況測定場所」参照のこと

【用語解説】

ppm(パーツ・パー・ミリオン)は、100万分のいくらかであるかという割合を示す単位。主に濃度を表すために用いられる。「parts per million」の頭文字をとったもので、100万分の1の意。

3 冷却設備及び排ガス処理設備に堆積したばい塵の除去を行った年月日

区分	1号炉	2号炉
冷却設備(ガス冷却室)	令和元年7月29日	令和元年7月29日
排ガス処理設備(集塵機)	令和元年7月30日	令和元年7月30日

4 排ガス中のダイオキシン類の濃度(1回/年以上測定)

区分	法定基準値	単位	1号炉	2号炉
排ガスの採取年月日	/	/	令和元年11月26日	令和元年12月3日
結果の得られた年月日	/	/	令和2年1月6日	令和2年1月6日
ダイオキシン類濃度	10	ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	0.0019	0.010

採取位置：集塵機出口 別紙「真庭北部クリーンセンター焼却施設維持管理状況測定場所」参照のこと

【用語解説】

1ng(ナノグラム)…10億分の1グラム

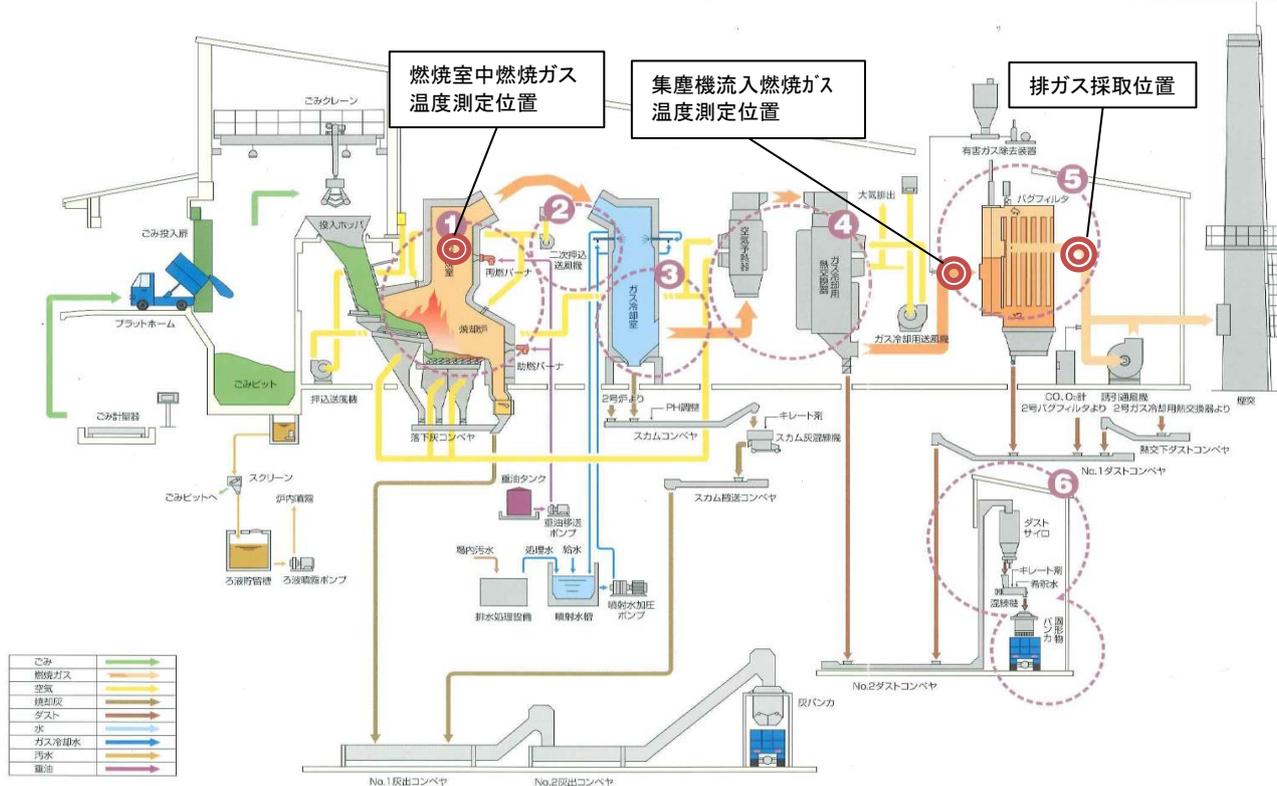
TEQ…ダイオキシン類の量を、最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾパラジオキシン類の毒性等量に換算した量として表した符号m<sup>3</sup>N(立方メートルノルマル)…気温0°C、気圧が1気圧の状態での換算した気体の体積

5 ばい煙量又はばい煙濃度(1回/6ヶ月以上測定)

区分	法定基準値	単位	1号炉		2号炉	
			1回目	2回目	1回目	2回目
排ガスの採取年月日	/	/	令和元年5月15日	令和元年11月26日	令和元年5月15日	令和元年11月26日
結果の得られた年月日	/	/	令和元年6月5日	令和元年12月24日	令和元年6月5日	令和元年12月24日
ばい煙濃度	0.25	g/m <sup>3</sup> N	0.002	0.003	0.002	0.005
硫黄酸化物の量	K値17.5	m <sup>3</sup> N/h	0.04	0.074	0.046	0.089
窒素酸化物濃度	250	ppm	64	110	96	120
塩化水素濃度	700	mg/m <sup>3</sup> N	2.9	20	4.4	16

採取位置：集塵機出口 別紙「真庭北部クリーンセンター焼却施設維持管理状況測定場所」参照のこと

# 真庭北部クリーンセンター焼却施設維持管理状況測定場



# 令和元年度(2019年度) 焼却施設の維持管理に関する記録

コスモスクリーンセンター

## 1 処分した一般廃棄物の各月ごとの種類及び数量

種類		可燃ごみ(家庭系一般廃棄物及び事業系一般廃棄物、不燃ごみ破碎処理残渣)													
区分	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計	
1号炉	焼却量 t	175.6	237.8	183.7	179.8	174.0	216.1	190.7	164.8	185.1	209.0	132.7	187.5	2,236.8	
2号炉	焼却量 t	242.1	245.0	145.6	218.6	243.2	113.6	240.8	185.9	203.3	213.9	185.9	187.2	2,425.1	
合計焼却量 t		417.7	482.8	329.3	398.4	417.2	329.6	431.5	350.7	388.4	422.9	318.6	374.7	4,661.9	

## 2 燃焼室中の燃焼ガスの温度、集塵機に流入する燃焼ガスの温度、煙突から排出される排ガス中の一酸化炭素の濃度

区分	単位	管理基準値	4/9	5/10	6/11	7/8	8/7	9/6	10/11	11/10	12/13	1/10	2/12	3/9	平均値
燃焼室中燃焼ガス温度*1	1号炉 °C	800°C	927	925	928	919	916	909	914	887	888	897	912	914	911
	2号炉 °C	以上	919	921	916	886	913	868	918	913	895	940	904	923	910
集塵機流入燃焼ガス温度*2	1号炉 °C	200°C	188	188	190	189	189	189	189	188	189	189	189	184	188
	2号炉 °C	以下	188	188	189	189	190	188	190	188	188	187	189	188	189
排ガス中一酸化炭素濃度*3	1号炉 ppm	100ppm以下	33.5	33.9	24.8	35.4	36.4	31.0	26.1	28.5	27.5	32.9	36.0	46.7	33
	2号炉 ppm		33.5	33.9	24.8	35.4	36.4	31.0	26.1	28.5	27.5	32.9	36.0	46.7	33
備考															

測定位置：\*1燃焼室出口 \*2集塵機入口 \*3集塵機出口 別紙「コスモスクリーンセンター焼却施設維持管理状況測定場所」参照のこと

### 【用語解説】

ppm(パーセント・ミリアン)は、100万分のいくらかであるかという割合を示す単位。主に濃度を表すために用いられる。「parts per million」の頭文字をとったもので、100万分の1の意。

## 3 冷却設備及び排ガス処理設備に堆積したばい塵の除去を行った年月日

区分	1号炉	2号炉
冷却設備(ガス冷却室)	令和1年11月6日	令和1年11月6日
排ガス処理設備(集塵機)	令和1年11月6日	令和1年11月6日

## 4 排ガス中のダイオキシン類の濃度(1回/年以上測定)

区分	法定基準値	管理基準値	単位	1号炉	2号炉
排ガスの採取年月日	/	/	/	令和元年7月25日	令和1年9月11日
結果の得られた年月日	/	/	/	令和元年8月9日	令和1年10月8日
ダイオキシン類濃度	10	5	ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	0.029	0.017

採取位置：集塵機出口 別紙「コスモスクリーンセンター焼却施設維持管理状況測定場所」参照のこと

### 【用語解説】

1ng(ナノグラム)…10億分の1グラム

TEQ…ダイオキシン類の量を、最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾパラジオキシン類の毒性等量に換算した量として表した符号

m<sup>3</sup>N(立方メートルノルマル)…気温0°C、気圧が1気圧の状態と換算した気体の体積

## 5 ばい煙量又はばい煙濃度(1回/6ヶ月以上測定)

区分	法定基準値	管理基準値	単位	1号炉		2号炉	
				1回目	2回目	1回目	2回目
排ガスの採取年月日	/	/	/	令和元年5月27日	令和1年10月25日	令和元年8月20日	令和2年2月10日
結果の得られた年月日	/	/	/	令和元年6月10日	令和1年11月13日	令和元年9月11日	令和2年3月3日
ばい煙濃度	0.15	0.02	g/m <sup>3</sup> N	0.002	0.001	0.001	0.001
硫黄酸化物の量	K値17.5	50※	ppm	1.3未満	1.3未満	1.3未満	1.3未満
窒素酸化物濃度	250	200	ppm	20	28	34	26
塩化水素濃度	700	100	mg/m <sup>3</sup> N	1.8未満	1.8未満	1.8未満	1.8未満

採取位置：集塵機出口 別紙「コスモスクリーンセンター焼却施設維持管理状況測定場所」参照のこと

※硫黄酸化物の基準値は、K値規制(地域規制)が総量規制のため、排出ガス温度、排出ガス量及び排出ガス流速により変化するため、管理基準値にはppm(濃度)を用いる。

# コスモグリーンセンター焼却施設維持管理状況測定場所

## 燃焼室中燃焼ガス温度測定位置

### 中央制御室



ワンルームコントロール方式で燃焼管理はもろろみ、設備の監視、運転、操作を行います。

### クレーン操作室



フラットホーム  
出入口扉はエアカーテンと電動し、投入扉はクレーン操作室からの指示によるインターロック装置付。



### 粗大ごみ処理設備



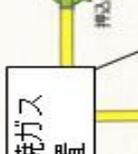
### ごみ計量機



収容車で収集されたごみは、ごみ計量機で投入量が自動的に計量され記録及び記憶されます。

## 集塵機流入燃焼ガス温度測定位置

### 排ガス採取位置

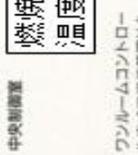


## 排ガス採取位置

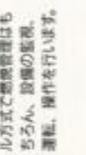
## 排ガス採取位置



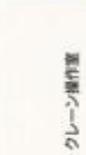
### 有害ガス除去装置



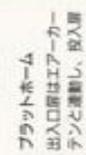
### 消石灰貯留槽



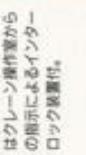
### 消石灰



### 燃焼室



### 燃焼室



### 燃焼室



### 燃焼室



### 燃焼室



### 燃焼室



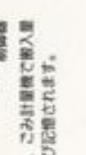
### 燃焼室



### 燃焼室



### 燃焼室



### 燃焼室

### 燃焼室

### 燃焼室

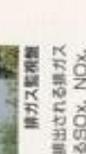
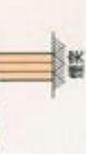
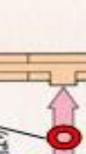
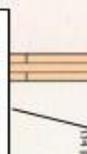
### 燃焼室

### 燃焼室

### 燃焼室



鋼板製（コンクリート外巻）で周囲環境に調和した美観を考慮しています。



### 燃焼室

### 燃焼室